



- 「ミスター環境庁」「環境省のラストサムライ」といわれた男
- 愛知県、名古屋市などの脱炭素・循環共生型の地域づくりをリードした元名大教授
- 昔から人一倍「地元思い」の現北方区長
- 国での行政経験や国・県などの太いパイプをも活かし、「沈みゆく美浜町」を再生・発展させることができる人
- それが **竹内つねお** です



持続可能な美浜町を構想する会
顧問 木村辰三（大栄産業株式会社会長）

北方区長 元環境省課長、元名大教授

- ◆ 1954年（昭和29年）2月18日、北方生まれ（父美智雄は河和中学教員、母愛子は野間かざりや五女）
- ◆ 河和小学校入学・河和中学校卒業、半田高校卒業、名古屋大学経済学部卒業。
- ◆ 1977年（昭和52年）～2006年（平成18年）環境庁・環境省（地球温暖化対策課長など）
- ◆ 2006年（平成18年）～2019年（平成31年）名古屋大学教授。
- ◆ 2019年（平成31年）名古屋大学名誉教授。
- ◆ 2022年（令和 4年）北方区長（2023年3月まで）

竹内つねお後援会「持続可能な美浜町を構想する会」

会長 山本敦則

事務所 470-2403 美浜町北方宮東75

電話 090-3931-0060

fax 0569-82-0337

E-mail tsuneo.kouenkai@gmail.com

オフィシャルサイト <http://t-tsuneo.jp>



LINE



オフィシャルサイト

沈みゆく美浜町の再生と発展へ いまこそ、町政大転換！



誰ひとり置き去りにしません！！

- ① 子育て支援は美浜町の再生・発展への最も有効な投資。
- ② 農業・漁業・観光・商工業などの生業（なりわい）支援。これらの起業支援。
- ③ 家計を圧迫する光熱費大幅軽減（住宅用太陽光発電・蓄電池の無償貸与（財源：町外の事業者が設置した大型太陽光発電の発電量に応じた町税収入＋国の交付金））
- ④ あらゆる世代による地域おこし活動への支援。
- ⑤ 町内公共交通を大幅拡充し「元気にお出かけ」

人・投資の呼び込み、資金還流・消費拡大などによる 地域経済の再生・発展

- ⑥ 人の呼び込み：■Uターン大作戦、■若者・退職者移住、■運動公園利用活性化
- ⑦ 投資の呼び込み：■「美浜の里構想」■「最先端磁気技術開発企業美浜集結構想」■「地域特性を活かす地域活性化構想」など
- ⑧ 上記③⇒町外流出の家庭光熱費（年間27億円）の一部還流
⇒町内消費活動の拡大
- ⑨ 地域特性を活かす地域活性化構想の工程表づくり：■東海岸活性化構想 ■西海岸活性化構想 ■河和南部活性化構想 ■河和駅東国道交差点渋滞対策事業と駅・河和港間のまちづくりの一体整備 等
- ⑩ 国連地域開発センター（UNCRD）誘致：■内外から研修生が集まり、にぎわいある街に。美浜町に国連の旗が立ち、町民の国際交流も。

～ 竹内つねお後援会主催の講演会・対話集会のご案内 ～

2月26日（日） 12:30-14:30 美浜町体育館 サブアリーナ	講演会「地域経済の再生に向けた地域企業の取組」 ■ 平沼辰雄（元中小企業家同友会全国協議会地球環境委員長） ■ 藤沢寿朗（元INAX取締役、名古屋産業科学研究所研究部副部長） ■ 萩原喜之（株式会社三河の里コミュニティパワー専務取締役）
3月5日（日） 10:00-12:00 北方コミュニティセンター	北方区対話集会 ◆ 竹内つねお 「つねおの持続可能な美浜町構想」 ◆ コーディネータ：石田芳弘（元犬山市長、中部サステイナブル政策塾顧問）
3月5日（日） 13:00-15:00 河和観光センター	東部地区対話集会 ◆ 竹内つねお 「つねおの持続可能な美浜町構想」 ◆ コーディネータ：石田芳弘（元犬山市長、中部サステイナブル政策塾顧問）
3月5日（日） 16:00-18:00 野間公民館	西部地区対話集会 ◆ 竹内つねお 「つねおの持続可能な美浜町構想」 ◆ コーディネータ：石田芳弘（元犬山市長、中部サステイナブル政策塾顧問）
3月19日（日） 14:00-16:00 美浜町体育館 サブアリーナ	講演会・対話集会「美浜から愛知・日本を変える！」 ■ 北川正恭（元三重県知事、早稲田大学マニフェスト研究所顧問） ■ 百瀬則子（中部SDGs推進センター副代表理事） ■ 飯尾 歩（ジャーナリスト）